

本会加盟・準加盟競技団体
事務局長 殿

公益財団法人 日本体育協会
事務局長 河内 由博



平成 30 年度公認スポーツデンティスト養成講習会
新規受講者の推薦について(依頼)

平素より本会国民スポーツ推進事業に対し格別なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本会では、スポーツ歯科に関して高い実践能力を有する人材を育成し、様々なスポーツの現場におけるアスリートのパフォーマンス維持向上、地域住民のスポーツを通じた健康づくりの支援等に寄与することを目的に、標記養成講習会を別添開催要項に基づき開催いたします。

つきましては、別添選考基準に該当する歯科医師が受講を希望する場合は、下記提出書類を準備のうえ、本会までご推薦いただきますようお願い申し上げます。

なお、新規受講者につきましては、貴団体における委員としての活動、国際大会へのメディカルスタッフとしての帯同等について本会で審査することをご承知おきください。

記

1. 提出書類
 - ①新規受講者推薦書
 - ②新規受講申込書(顔写真貼付)
 - ③歯科医師免許の写し(A4 サイズ)
 - ④日本スポーツ歯科医学会認定医 認定書写し(スポーツ歯科医学Ⅱ免除申請者)
2. 提出先 公益財団法人 日本体育協会スポーツ指導者育成部(スポーツデンティスト担当)
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1岸記念体育会館
(注)上記まで郵送等にてご提出ください。
3. 推薦期限 平成 30 年 5 月 11 日(金) 本会必着
4. 同封資料
 - ①開催要項
 - ②公認スポーツデンティスト養成講習会カリキュラム
 - ③受講の流れ
 - ④加盟競技団体推薦 新規受講者選考基準
 - ⑤新規受講者推薦書(様式)
 - ⑥新規受講申込書(様式)
 - ⑦専門スポーツ・ID 一覧
5. その他 公認スポーツデンティストの詳細および新規受講申込書(様式)は本会ホームページからご確認いただけます。
URL: <http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/899/Default.aspx>
(トップページ ⇒ スポーツ指導者 ⇒ 資格をとりたい! ⇒どんな資格があるの? ⇒ スポーツデンティスト)
※各様式はホームページからダウンロードしてください。



<本件に関するお問い合わせ先>

◆公益財団法人 日本体育協会

スポーツ指導者育成部(スポーツデンティスト担当)

TEL:03-3481-2226 FAX:03-3481-2284

メール:sports-dentist@japan-sports.or.jp

◆公益社団法人 日本歯科医師会(スポーツデンティスト担当)

TEL:03-3262-9213 FAX:03-3262-9885

平成30年度 日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会
開催要項

1. 目的 様々なスポーツの現場においてアスリートのパフォーマンス維持向上をはじめとして、地域住民のスポーツを通じた健康づくりを支援し、健康寿命の延伸、QOLの維持向上等に寄与できるよう、スポーツ歯科に関する高い実践能力を有する人材を確保し、スポーツ歯科分野のレベルアップを図るために、養成講習会を開催する。
2. 主催 公益財団法人 日本体育協会
公益社団法人 日本歯科医師会
3. カリキュラム 医科共通 I・II (25単位)
スポーツ歯科医学 I・II (21単位) 【別紙カリキュラム一覧参照】

4. 実施方法 <新規受講者>

科目	期日	会場
医科共通 I	平成30(2018)年 10月13日(土) 9:50~18:00 10月14日(日) 9:00~17:50	「ベルサール半蔵門」 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-6-4
	医科共通 II	

<医科共通 I・II 修了者>

科目	期日	会場
スポーツ歯科医学 I	平成30(2018)年 7月21日(土)9:00~18:00 7月22日(日)9:00~17:50	「歯科医師会館」 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20
	スポーツ歯科医学 II	

【注意事項】

- 期日及び会場は予定であり、事情により変更する場合がある。
- 医科共通は公認スポーツドクター養成講習会基礎科目と同一日程・会場で実施する。
- 講習は講義ごとの単位制とし、各科目においては I・II のいずれからでも受講できる。
- スポーツ歯科医学は、医科共通を修了した翌年度以降に受講となる。同一年度内に医科共通とスポーツ歯科医学を同時に受講することはできない。
- 日本スポーツ歯科医学会認定医の資格保有者は、スポーツ歯科医学 II が免除となる。

5. 受講条件 平成30年4月1日時点で日本国の歯科医師免許取得後4年を経過(平成26年4月1日以前に取得)しており、下記のいずれかの条件を満たす者のうち、日本歯科医師会及び日本体育協会が認めた者。なお、下記の条件を重複して満たす場合であっても、複数の団体から同時に推薦を受けることはできない。
 - (1) 都道府県歯科医師会から推薦された者(都道府県歯科医師会との緊密な連携のもと、各地域で活動する必要があるため)

- (2) 日本スポーツ歯科医学会から推薦された者
- (3) 別に定める選考基準を満たし、日本体育協会加盟競技団体から推薦された者

6. 募集人数 140名以内

- (1) 都道府県歯科医師会からの推薦:100名程度
- (2) 日本スポーツ歯科医学会からの推薦:20名以内
- (3) 日本体育協会加盟競技団体からの推薦:20名以内

7. 申込方法 受講申込者は以下の書類を推薦団体へ提出する。

- 新規受講申込書(顔写真貼付)
- 歯科医師免許証の写し(A4サイズ)
- 日本スポーツ歯科医学会認定医 認定証写し(スポーツ歯科医学Ⅱ免除申請者)

推薦団体は申込書類を確認のうえ、新規受講者推薦書と併せて下記へ提出する。

- (1) 都道府県歯科医師会:日本歯科医師会へ提出
- (2) 日本スポーツ歯科医学会:日本歯科医師会へ提出
- (3) 日本体育協会加盟競技団体:日本体育協会へ提出

8. 申込期限 推薦団体が別に定める。

なお、推薦団体から日本歯科医師会、日本体育協会への提出期限は平成30年5月11日(金)必着とする。

9. 受講者の決定 (1) 内定

- 日本体育協会指導者育成専門委員会スポーツデンティスト部会(以下「デンティスト部会」という)にて申込書の内容を審査のうえ受講者を内定し、日本体育協会から内定者へ通知する。
- 受講内定者は、内定通知に従い、受講料の納入、日本体育協会スポーツ指導者マイページのアカウントの取得及び養成講習会への参加申込を完了すること。指定期日までに受講料を納入しない場合または養成講習会への申込を完了しない場合は内定を取り消すことがある。

(2) 決定

- 受講料納入及び養成講習会への参加申込を完了した者に対し、日本体育協会から受講決定通知を送付する。
- 受講有効期間は、受講開始年度を含め6年間とする。
- 受講有効期間内に全てのカリキュラムを修了できない場合は、デンティスト部会で受講期間の延長が認められた場合を除き、再度新規受講申込を必要とする。
- 受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、デンティスト部会で審査のうえ、受講を取り消すことがある。

10. 受講料 50,400円(スポーツ歯科医学Ⅱ免除なし)

(教材費含) 36,000円(スポーツ歯科医学Ⅱ免除)

【注意事項】

- 一度納入された受講料は返金しない。なお、受講決定後にスポーツ歯科医学Ⅱの免除申請を行った場合も差額の返金を行わない。
- 受講料は日本体育協会が送付する受講内定通知到着後に納入すること。
- 上記受講料は受講修了または受講有効期限まで有効となる。
- スポーツ歯科医学Ⅱの実習にあたっては別途材料費等を徴収する場合がある。
- 講習会参加に係る経費(宿泊費、交通費等)は自己負担とする。

11. 資格取得
- (1) 受講修了
 - 全てのカリキュラムを修了した者には、日本体育協会から受講修了通知及び資格審査にかかるスポーツ歯学臨床経歴書を送付する。
 - 受講修了者は指定期日までにスポーツ歯学臨床経歴書に必要事項を記入し、日本歯科医師会又は日本体育協会へ提出する。
 - (2) 審査
 - デンティスト部会にてスポーツ歯学臨床経歴書を基に相当の臨床経験を有しているかの審査を行い、公認スポーツデンティスト新規登録対象者を決定する。
 - (3) 登録及び認定
 - 新規登録対象者は、日本体育協会から別途送付される登録手続きに関する案内に基づき、指定期日までに登録料を支払う。
 - 登録料は4年間で40,000円とする。新規登録時は初期登録手数料として別途3,000円が必要となる。
 - 新規登録対象者からの登録料支払いをもって公認スポーツデンティストとして認定し、認定証及び登録証を交付する。資格有効期間は4年間とする。
12. その他
- (1) 未修了者の次年度以降の講習会受講について
 - 前年度までに全てのカリキュラムを修了しなかった者には、受講有効期限満了まで、当該年度の受講案内を送付する。医科共通は日本体育協会から、スポーツ歯科医学は日本歯科医師会から案内を送付する。
 - 受講者は開催日程等確認のうえ、所定の方法にて講習会参加を申し込む。
 - (2) 資格の更新のための義務研修について

公認スポーツデンティストは、有効期限を迎える6ヶ月前までに日本歯科医師会が定める研修会(義務研修)に参加しなければならない。
 - (3) 個人情報の取扱いについて

本養成講習会の受講に際し取得した個人情報は、日本体育協会及び日本歯科医師会が本養成講習会の実施に関する連絡(資料の送付等)やスポーツデンティスト関係業務を遂行する際に利用し、これ以外の目的に利用しない。

<スポーツ歯科医学に関するお問い合わせ>

公益社団法人 日本歯科医師会 スポーツデンティスト担当
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20
TEL:03-3262-9213 FAX:03-3262-9885

<公認スポーツ指導者資格及び医科共通に関するお問い合わせ>

公益財団法人 日本体育協会スポーツ指導者育成部 スポーツデンティスト担当
〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館
TEL:03-3481-2226 FAX:03-3481-2284 メール:sports-dentist@japan-sports.or.jp

「日本体育協会」は平成30(2018)年4月1日から「日本スポーツ協会」に名称を変更いたします。このことに伴い、平成30(2018)年4月1日以降、本講習会の名称も日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト養成講習会に変更します。

フェアプレイで日本を元気に ~あくしゅ、あいさつ、ありがとう~

目指せ100万人のフェアプレイ宣言! WEBで好評受付中!

<http://www.japan-sports.or.jp/fair/> 公益財団法人 日本体育協会

~スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン~

暴力0(ゼロ) 心でつなぐスポーツの絆

日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会 カリキュラム

◆医科共通は4日間の日程で講習会を実施(日本体育協会主催の講習会に参加)。

カテゴリ	No.	カリキュラム	時間	単位数
医科 共通 I	1	スポーツ医学概論	1	1
	2	神経・筋の運動生理とトレーニング効果	1	1
	3	呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果	1	1
	4	内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果	1	1
	5	運動と栄養・食事・飲料	1	1
	6	女性と運動	1	1
	7	発育期と運動(小児科系)	1	1
	8	中高年者と運動(内科系)	1	1
	9	発育期と運動(整形外科系)	1	1
	10	中高年者と運動(整形外科系)	1	1
	11	メンタルヘルスと運動	1	1
	12	運動のためのメディカルチェックー内科系	1	1
	13	運動のためのメディカルチェックー整形外科系	1	1
医科 共通 II	14	運動と内科的障害(急性期・慢性期)	1	1
	15	スポーツによる外傷と障害(1)上肢	1	1
	16	スポーツによる外傷と障害(2)下肢	1	1
	17	スポーツによる外傷と障害(3)脊椎・体幹	1	1
	18	スポーツによる外傷と障害(4)頭部	1	1
	19	運動負荷試験と運動処方の基本	1	1
	20	運動療法とリハビリテーションー内科系疾患	1	1
	21	運動療法とリハビリテーションー運動器疾患	1	1
	22	ドーピング防止	1	1
	23	障害者とスポーツ	1	1
	24	保健指導	1	1
	25	スポーツ現場での救急処置	1	1
医科共通 計			25時間	25単位

◆スポーツ歯科医学は4日間の日程で講習会を実施(日本歯科医師会主催の講習会に参加)。

カテゴリ	No.	カリキュラム	時間	単位数
スポーツ 歯科医学 I	1	スポーツ歯科概論	1	1
	2	スポーツ医学のトピックス	1	1
	3	スポーツと歯科(1):競技選手に多い疾患ー硬組織疾患	1	1
	4	スポーツと歯科(2):競技選手に多い疾患ー軟組織疾患	1	1
	5	スポーツと歯科(3):歯科疾患の予防	1	1
	6	スポーツと歯科(4):咬合と全身の関係ー神経筋機能	1	1
	7	スポーツと歯科(5):咬合と全身の関係ー身体平衡機能	1	1
	8	スポーツと歯科(6):咬合と全身の関係ー脳機能, 生活体力・ADL, ほか	1	1
	9	薬物療法とドーピングコントロール	1	1
	10	海外遠征と歯科	1	1
	11	唾液検査の実際	1	1
	12	咬合解析・顎運動検査の実際	1	1
	13	顎関節障害と対応	1	1
	14	オーラルリハビリテーションの実際	1	1
スポーツ 歯科医学 II	15	スポーツ外傷とスポーツ障害(1):硬組織・軟組織等	1	1
	16	スポーツ外傷とスポーツ障害(2):筋組織とテーピング	1	1
	17	スポーツ外傷とスポーツ障害(3):顎骨・軟組織の外科対応	1	1
	18	スポーツ歯科外傷の安全対策(1):総論・安全指導	1	1
	19	スポーツ歯科外傷の安全対策(2):マウスガード, フェイスガード	1	1
	20	スポーツ歯科外傷の安全対策(3):マウスガード製作・調整	3	1
	21	スポーツ現場における歯科的応急処置	1	1
スポーツ歯科医学 計			23時間	21単位

※スポーツ歯科医学会認定医は、スポーツ歯科医学 II の科目が受講免除となる。

【2018年/平成30年度版】

日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会 受講の流れ

<新規受講者>

時期(目安)	内容
<2018年/平成30年> 3月	<p style="text-align: center;">開催案内送付(推薦依頼) <日体協 ⇒ 加盟競技団体/日歯 ⇒ 都道府県歯科医師会・日本スポーツ歯科医学会></p> <p style="text-align: center;">受講申込 <受講希望者 ⇒ 推薦団体></p> <p>◆申込書類 ①新規受講申込書(顔写真貼付) ②歯科医師免許の写し(A4サイズ)/平成30年4月1日時点で取得後4年を経過していること ※スポーツ歯科医学Ⅱの免除を申請する者: 日本スポーツ歯科医学会認定医認定証の写しを併せて提出すること</p> <p>◆申込期限 推薦団体が別に定める ⇒各推薦団体は所定の期日までに日本歯科医師会または日本体育協会へ提出する。</p>
～4月	<p style="text-align: center;">新規受講者推薦 <推薦団体 ⇒ 日体協または日歯></p> <p>◆推薦書類 ①新規受講者推薦書(加盟競技団体のみ) ②申込書類(新規受講申込書ほか)</p> <p>◆推薦期限 平成30年5月11日(金) 必着 ⇒日体協指導者育成専門委員会スポーツデンティスト部会にて審査後内定</p>
6月下旬頃	<p style="text-align: center;">受講内定通知 <日体協・日歯 ⇒ 受講内定者、推薦団体></p> <p>◆送付書類(予定) ①通知文書(受講料振込案内) ②指導者マイページ利用マニュアル ③受講内定者名簿(推薦団体のみ)</p> <p>◆受講内定者 ①指定の期日までに受講料を納入 50,400円(教材費含む/スポーツ歯科医学Ⅱ免除なし) 36,000円(教材費含む/スポーツ歯科医学Ⅱ免除) ②指導者マイページのアカウント取得およびスポーツデンティスト養成講習会への参加申込</p>
8月	<p style="text-align: center;">受講決定通知 <日体協・日歯 ⇒ 受講決定者、推薦団体></p> <p>◆送付書類(予定) ①受講決定通知文書 ②スポーツ医学研修ハンドブック(基礎科目編) ③新規受講者一覧(推薦団体のみ)</p> <p>◆受講決定者(新規受講者) スポーツ医学研修ハンドブックを持参のうえ養成講習会に参加 ※住所変更等は指導者マイページにて行う</p>

<新規受講者>

時期(目安)	内容
<p><2018年/平成30年> 10月～</p>	<p style="text-align: center;">「医科共通Ⅰ・Ⅱ」を受講 <新規受講者、過年度継続受講者></p> <p>◆医科共通Ⅰ(スポーツドクター養成講習会「基礎科目Ⅰ」と同時開催) 期日:平成30年10月13日(土)～14日(日) 場所:ベルサール半蔵門</p> <p>◆医科共通Ⅱ(スポーツドクター養成講習会「基礎科目Ⅱ」と同時開催) 期日:平成31年1月26日(土)～27日(日) 場所:ベルサール半蔵門</p> <p>⇒医科共通修了者は、修了翌年度以降に「スポーツ歯科医学」を受講 ※「スポーツ歯科医学Ⅰ・Ⅱ」の受講案内は日歯から別途送付</p>
<p><2019年/平成31年以降></p>	<p style="text-align: center;">「スポーツ歯科医学Ⅰ・Ⅱ」を受講 <医科共通修了者(過年度継続受講者含む)></p> <p>◆スポーツ歯科医学Ⅰ 期日:未定</p> <p>◆スポーツ歯科医学Ⅱ(日本スポーツ歯科医学会認定医は免除) 期日:未定</p>
<p><受講修了後> 1月上旬頃</p> <p>2月下旬頃</p>	<p style="text-align: center;">受講修了通知 <日体協・日歯 ⇒ 受講修了者、推薦団体></p> <p>◆送付書類(予定) ①受講修了通知文書 ②資格審査要領 ③スポーツ歯学臨床経歴書 ④受講修了者名簿(推薦団体のみ)</p> <p>◆受講修了者 所定の期日までにスポーツ歯学臨床経歴書を推薦団体へ提出</p> <p>⇒スポーツデンティスト部会にて審査のうえ新規登録対象者を決定(1～2月)</p> <p style="text-align: center;">新規登録手続きに関する案内送付 <日体協 ⇒ 新規登録対象者></p> <p>◆新規登録対象者 ①案内に基づき、登録内容の確認および登録料の納入 40,000円(登録料)+3,000円(初期登録手数料) ※公認スポーツ指導者資格を別に保有する場合は登録料が異なる ②期日までに登録手続きを完了した者を4月1日付で公認スポーツデンティストとして認定・登録 登録証および認定証を交付(資格有効期間は4年間) 資格更新にあたっては、有効期限の6ヶ月前までに指定の研修会(義務研修)に参加</p>

<未修了者(過年度継続受講者)>

時期(目安)	内容
<p><2018年/平成30年></p> <p>5月以降</p>	<p style="text-align: center;">開催案内 <日体協・日歯 ⇒ 過年度継続受講者></p> <p><「医科共通Ⅰ・Ⅱ」未修了者> 以下の書類を日体協から5月以降送付</p> <p>◆送付書類(予定) ①開催案内文書 ②開催要項 ③日程表・会場案内図 ④指導者マイページ利用マニュアル</p> <p><「スポーツ歯科医学Ⅰ・Ⅱ」未修了者> 開催案内を日歯から2月頃送付</p>

日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会 日本体育協会加盟競技団体推薦 新規受講者選考基準

標記養成講習会の受講者については、以下に定める選考基準に則り、本会指導者育成専門委員会スポーツデンティスト部会(以下「デンティスト部会」という。)にて新規受講申込書を審査のうえ選考いたします。

各団体におかれましては、選考基準に十分ご留意のうえ、必ず各加盟競技団体にて選考いただきますようお願いいたします。

1. 募集人数 20名以内
2. 推薦できる人数 各団体1名
3. 選考基準 資格取得後、日本歯科医師会の活動に積極的に協力できる者で、推薦団体において歯科医師として競技者に関わった活動実績があり、以下のいずれかの基準を満たしていること。但し、推薦団体の傘下団体(都道府県競技団体や学生連合等)での活動実績は選考の対象外とする。
 - ① 推薦団体内の医・科学委員会又は医事専門委員会の委員
 - ② オリンピック競技大会、世界選手権大会、アジア競技大会等の国際大会に推薦団体のメディカルスタッフとして帯同している者
 - ③ 推薦団体の代表選手に対し、歯科医師としてメディカルチェック等を行っている者
 - ④ スポーツマウスガードの装着が競技規則で義務化又は推奨等されている競技団体の医・科学に関する活動に実績がある者

【注意事項】

- 受講者の推薦にあたっては、推薦団体内で選考基準を満たしている者を選考すること(都道府県競技団体等の傘下団体から受講者を募らないこと)。
- 活動実績が未記入または記入内容が著しく乏しい場合は審査対象外とする。
- デンティスト部会での審査の結果、受講者として内定しない場合がある。
- 同一人物が複数の団体から推薦を受けることはできない。
- 資格取得後、日本歯科医師会の活動に非協力的な者がいた場合、当該団体からの今後の推薦は受け付けない。

平成 30 年度 日本体育協会公認スポーツインストラクター養成講習会
新規受講者 推薦書

【推薦期限】平成 30 年 5 月 11 日(金)本会必着

※ 推薦の有無にかかわらず、この推薦書は必ず提出してください(FAX:03-3481-2284)

1. 標記養成講習会受講希望者の推薦を (1)する (2)しない (どちらかに○)

① 受講希望者名 (フリガナ)	② 選考基準(満たしている基準の番号と 役職等を具体的に記入してください)	③ 推薦団体でのこれまでの主な活動実績 (具体的に記入してください)	④ 資格取得後推薦団体での活用方法 (具体的に記入してください)
	選考基準 ()		

※ 審査の結果、受講内定者として選考されない場合もありますので、予めご承知おきください。

※ 上記項目も審査の対象となりますので必ず記入してください。

2. 推薦者を決定した会議体の名称をご記入ください(例:〇〇医科学委員会にて決定等)。

--

※ いずれかの会議体の承認がない場合、審査の対象になりません。

3. スポーツマウスガードの装着など、歯の外傷予防に関する競技規則等がありますか？ (1)ある (2)ない (どちらかに○)
(1)の場合は、競技規則等の資料を添付してください。

団体名	事務局担当者名
担当者連絡先(E-mail)	担当者連絡先(TEL)

<都道府県歯科医師会/日本スポーツ歯科医学会推薦>
 平成30年度 日本体育協会公認スポーツデンティスト養成講習会
 新規受講申込書

※記入不要

顔写真貼付
 3ヶ月以内に
 撮影したもの
 (4cm×3cm)

写真の裏面には必ず
 氏名を記入してください。

フリガナ			
氏名			性別
ローマ字表記 (全て大文字)			
生年月日 (西暦) yyyy/mm/dd			年齢

(平成30年4月1日時点)

勤務先 (所属部署)			
勤務先	〒 -		
	TEL (ハイフンで区切る)	- -	FAX (ハイフンで区切る)
	メール		
緊急連絡先	携帯TEL (ハイフンで区切る)	- -	携帯メール ※

※携帯メールは、養成講習会の開催期間中などに災害が発生し、携帯電話の通話ができない場合に連絡するためのものであり、通常の連絡で使用することはありません。

※勤務先以外(自宅など)に資料の送付を希望される場合は以下にご記入ください。

資料 送付先	〒 -		
	TEL (ハイフンで区切る)	- -	FAX (ハイフンで区切る)
	メール		

<医療資格系情報>

平成30年4月1日時点で歯科医師免許取得後4年が経過(平成26年4月1日以前に取得)していること。

歯科医師 免許取得日	昭和・平成 年 月 日	免許番号 (A4サイズ写し添付)	
最終学歴	※大学(大学院)、学部、学科ほか		卒業・修了年度
			昭和・平成 年 卒業・修了
受講修了後の情報公開について			主に携わっているスポーツ(3つまで) (プルダウン)
公認スポーツデンティストの普及、社会的認知度向上の観点から、 同意を得られた受講修了者の氏名、関連スポーツ、勤務先都道府県を 日本体育協会ホームページに公開するとともに、プレスリリースを出す予定です。 情報公開の可否について、該当する方に○をしてください。			①
			②
情報公開について	了承する・了承しない		③

<スポーツ歯科医学Ⅱ 免除希望> 【該当する場合は○】

保有資格	日本スポーツ歯科医学会認定医	有効期限	昭和・平成 年 月 日
------	----------------	------	-------------

※資格証明書写しを添付してください。

【裏面も必ず記入してください】

【必ず記入してください】

期間		職歴
年 月 ~	年 月	
年 月 ~	年 月	
年 月 ~	年 月	
年 月 ~	年 月	
年 月 ~	年 月	

公認スポーツデンティストの資格取得動機を記入してください。

スポーツ歯科分野での活動歴、スポーツ団体(都道府県体育協会、競技団体、クラブチーム等)との関わり
あるいは今後の活動目標について記入してください。

資格取得後、スポーツデンティストとして取り組みたい活動に○をしてください。
※複数回答可

<input type="checkbox"/>	A 競技会等での医事運営
<input type="checkbox"/>	B スポーツクラブ(チーム)の担当歯科医として参画、 選手の健康管理、診療、歯科医学的指導・助言
<input type="checkbox"/>	C 学校と協力し、歯科医師の立場から体育活動のスポーツ歯科医学的指導・助言
<input type="checkbox"/>	D (市民スポーツレベルからトップアスリートまでを含む) スポーツ参加者の歯科メディカルチェック、健康診断、診療など
<input type="checkbox"/>	E 歯科的トラブルを抱えている人の改善策の作成、あるいはその指導
<input type="checkbox"/>	F その他(下段に記入)

日本歯科医師会の会員ですか?
「はい」: 役職がある場合は下段に記入してください

はい ・ いいえ

役職	
----	--

日本体育協会公認スポーツ指導者資格を
保有している方は以下に記入してください

資格名 (プルダウン)	
登録番号 (7桁)	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>

※スポーツリーダーの方は登録番号の記入は不要です。

専門スポーツ・ID 一覧

ID	スポーツ名	ID	スポーツ名	ID	スポーツ名	ID	スポーツ名
1	陸上競技	13	レスリング	33	カヌー	55	エアロビック
2	水泳	14	セーリング	34	アーチェリー	60	アメリカンフットボール
S1	競泳	15	ウェイトリフティング	35	空手道	61	ローラースポーツ
S2	飛込み	16	ハンドボール	36	アイスホッケー	62	ダンススポーツ
S3	シンクロナイズドスイミング	17	自転車競技	37	銃剣道	C2	障害者スポーツ
S4	水球	18	ソフトテニス	38	クレー射撃	C9	プロサッカーリーグ
3	サッカー	19	卓球	39	なぎなた	SZ	スポーツ全般
4	スキー	20	軟式野球	40	ボウリング	JG	ジョギング
5	テニス	21	相撲	41	ボブスレー・リュージュ・スケルトン	MT	マラソン
6	ボート	22	馬術	42	野球	WK	ウォーキング
7	ホッケー	23	柔道	43	綱引	WS	ウインタースポーツ
8	ボクシング	24	ソフトボール	44	少林寺拳法	SB	スノーボード
9	バレーボール	25	フェンシング	45	ゲートボール	MS	マリンスポーツ
10	体操	26	バドミントン	46	武術太極拳	SF	サーフィン
G1	一般体操	27	弓道	47	ゴルフ	BS	ウインドサーフィン
G2	体操競技	28	ライフル射撃	48	カーリング	SD	スクーバダイビング
G3	新体操	29	剣道	49	パワーリフティング	MO	モータースポーツ
11	バスケットボール	30	近代五種・バイアスロン	50	オリエンテーリング	WT	ウエイトトレーニング
12	スケート	31	ラグビーフットボール	51	グラウンド・ゴルフ	SE	高齢者スポーツ
K1	スピードスケート	32	山岳	52	トランポリン	CS	格闘技
K2	ショートトラック	M1	縦走	53	トライアスロン	AK	合気道
K3	フィギュアスケート	M2	フリークライミング	54	バウンドテニス	IN	その他